

予 算 要 求 資 料

令和5年度当初予算

支出科目 款：教育費 項：教育総務費 目：教育財産管理費

事業名【新】県立学校バスケットゴール点検事業費

(この事業に対するご質問・ご意見はこちらにお寄せください)

教育委員会教育財務課施設係 電話番号：058-272-1111(内8570)

E-mail：c17773@pref.gifu.lg.jp

1 事業費 16,390 千円 (前年度予算額：0 千円)

<財源内訳>

区 分	事業費	財 源 内 訳							
		国 庫 支出金	分担金 負担金	使用料 手数料	財 産 収 入	寄附金	その他	県 債	一 般 財 源
前年度	0	0	0	0	0	0	0	0	0
要求額	16,390	0	0	0	0	0	0	0	16,390
決定額									

2 要 求 内 容

(1) 要求の趣旨（現状と課題）

バスケットゴールについては、事故の確率が高くなる分岐点（標準耐用年数）が7年、メンテナンスを実施することで使用可能と判断される期間（標準使用期間）が21年とされている。

県有又は借受中の体育館は、築7年以上をむかえるものが83棟中82棟、築21年以上をむかえるものが70棟あり、これはバスケットゴールの設置年数についても同様であることから、バスケットゴールに係る事故が起こる可能性がある。

職員の目視によりバスケットゴールを点検しているものの、設置場所や表面塗装により腐食・破損状態を把握しにくく、落下等事故の危険性を判断することは困難であることから、設置後7年超を迎えるバスケットゴールを対象に専門業者による一斉点検を行うための費用を要求する。

(2) 事業内容

専門業者によるバスケットゴールの一斉点検を行う。

(3) 県負担・補助率の考え方

県10/10

(4) 類似事業の有無

無

3 事業費の積算 内訳

事業内容	金額	事業内容の詳細
委託料	16,390	高等学校13,354千円、特別支援学校3,036千円
合計	16,390	

決定額の考え方

4 参考事項

(1) 各種計画での位置づけ

なし

(2) 国・他県の状況

文部科学省から、令和3年5月25日付け3施設企第4号「学校環境における工作物及び機器等の安全点検について（依頼）」において、バスケットゴールを含む設備の安全点検を行うよう依頼があった。

(3) 後年度の財政負担

バスケットゴールの点検結果に応じ、更新又は修繕を行う必要がある。

(4) 事業主体及びその妥当性

県有又は県が借受中の設備であることから、県が実施する。

事業評価調査書（県単独補助金除く）

新規要求事業

継続要求事業

1 事業の目標と成果

（事業目標）

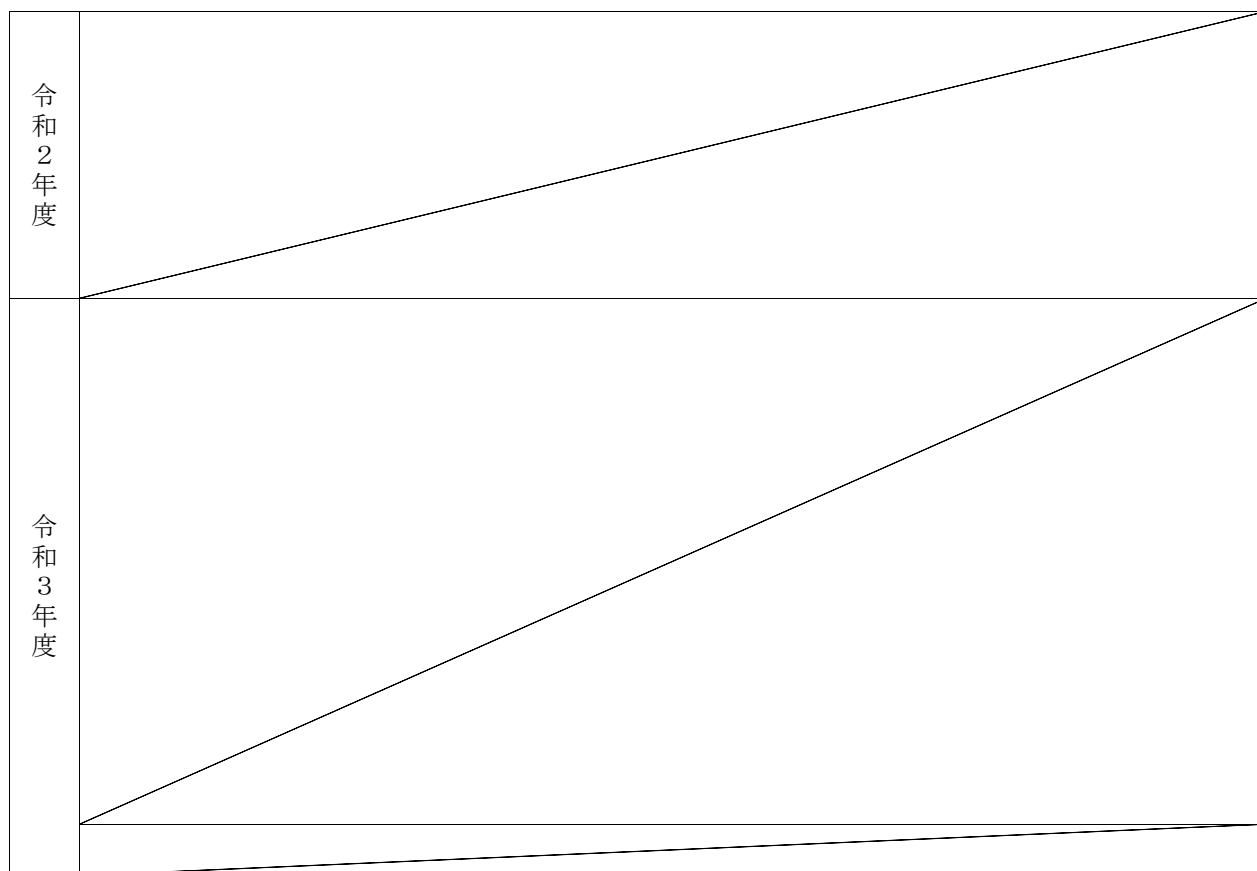
・何をいつまでにどのような状態にしたいのか
令和5年度中に、学校が使用中の体育館内のバスケットゴールのすべてを点検する。

（目標の達成度を示す指標と実績）

指標名	事業開始前 (R)	R2年度 実績	R3年度 実績	R4年度 目標	終期目標 (R5)	達成率
点検棟数					83	

○指標を設定することができない場合の理由

（これまでの取組内容と成果）



令和2年度

令和3年度

令和4年度	令和6年度当初予算にて追加
	指標① 目標：_____ 実績：_____ 達成率：_____ %

2 事業の評価と課題

(事業の評価)

<ul style="list-style-type: none"> ・事業の必要性(社会情勢等を踏まえ、前年度などに比べ判断) 3：増加している 2：横ばい 1：減少している 0：ほとんどない 	
(評価) 3	令和3年度に北九州市内の中学校でバスケットゴールの落下事故が発生した。これを受け、文部科学省や岐阜県バスケット協会から点検依頼があった。
<ul style="list-style-type: none"> ・事業の有効性(指標等の状況から見て事業の成果はあがっているか) 3：期待以上の成果あり 2：期待どおりの成果あり 1：期待どおりの成果が得られていない 0：ほとんど成果が得られていない 	
(評価) 0	
<ul style="list-style-type: none"> ・事業の効率性(事業の実施方法の効率化は図られているか) 2：上がっている 1：横ばい 0：下がっている 	
(評価) 0	

(今後の課題)

<ul style="list-style-type: none"> ・事業が直面する課題や改善が必要な事項 バスケットゴールの点検結果に応じ、更新又は修繕を行う必要がある。
--

(次年度の方向性)

<ul style="list-style-type: none"> ・継続すべき事業か。県民ニーズ、事業の評価、今後の課題を踏まえて、今後どのように取り組むのか
--

(他事業と組み合わせて実施する場合の事業効果)

組み合わせ予定のイベント 又は事業名及び所管課	—
組み合わせる理由 や期待する効果 など	—